

医療法人 博愛会 哲翁病院 広報誌「はくあい」

博愛

第 26 号



～病院理念～

表紙の写真：玉成園写真展作品より

博愛の精神をもって医療に携わり、地域住民の健康な生活の維持、向上に尽くします。

目次

- 1: 新年の挨拶
- 2: 研修会報告(医療安全、感染委員会)
- 3: 糖尿病ニュース
- 4: 永年勤続表彰／研修医受け入れについて
- 5: 口之津カレンダー案内／求人案内
- 6: 簡単ヘルシーメニューで健やかに～当院自慢の一品～



新年の御挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年の元旦は、能登半島を大地震が直撃し、その時の映像は記憶に生々しく、日本全体が震撼とさせられました。更に追い打ちをかけるように能登半島は 9 月、豪雨災害にみまわれ、地震と豪雨で貴い命が失われました。そして今なお多くの被災された方々は困難な避難所生活を強いられておられます。復興が順調に進み、人々が元の生活に早くお戻りになれますよう心からお祈り申し上げます。

さて、今年は干支で申しますと蛇年、巳となります。私達は蛇に対して可愛い、気持ち悪い、恐ろしい等さまざまな感情を抱いてきました。また、古今東西蛇にまつわる言い伝えは、悪魔の化身、幸せをもたらす神の使いとこれもまたさまざまです。旧約聖書では、悪としての蛇がイヴに禁断の実を食べよう誘惑し、ついにそれを食べたアダムとイヴは楽園から追放されます。一方、蛇にまつわる伝説では、脱皮を繰り返して成長していくことから世界中で人々に幸運と繁栄をもたらす存在として尊ばれています。

蛇と医学に的を絞ってみますと、私事で恐縮ですが、私は 1976 年～1979 年と 1981 年～1983 年の 5 年間、スウェーデンのストックホルムにありますカロリンスカ研究所で基礎研究に打ち込んでおりました。この研究所は、ノーベル医学生理学賞の選考委員会が設置されていることでも知られ、私が在籍中も所属する研究室から 2 名のノーベル賞受賞者が出る等、世界でも有数の医学研究機関です。大学院時代からの夢はこの研究所で学ぶことでしたが、WHO(世界保健機関)から旅費、滞在費つきの大変恵まれた奨学金を得ることが出来、念願の研究所の門をくぐりました。その時まず目にしたのは、杖に巻き付いた蛇のシンボルマークでした。どうして蛇がと奇異な感じが頭をよぎりましたがそれ以上の詮索する暇はなく、尊敬する師のもと日夜研究に没頭しました。私を援助してくれた WHO のマークも同じ杖と蛇で、アスクレピオスの杖と呼ばれているそうです。ギリシャ神話では、アスクレピオスは医学の神と崇められ、その杖には蛇が巻き付いています。蛇は治癒の力を持つとされており、螺旋は生命力や権威を象徴しているそうです。

話は変わりますが、蛇は脱皮を繰り返して新しく成長していくように、巳の年には歴史上日本社会も大きな変化や再生を促す出来事が起こっています。645 年は大化の改新、1185 年は平家が壇ノ浦で敗れた年、1605 年は徳川家康が家督を息子の秀忠に譲った年等です。巳年は「困難を乗り越えて新たな段階へ進む」年であることを示しているのかもしれません。

今年当院は開設 112 年目を迎えますが、地域の少子高齢化、急激な人口減少、労働人口の減少による人材不足など地域医療に共通した様々な問題に直面しております。本年度の大きな計画として 6 月、電子カルテの導入を予定しております。これは過去 2 回の病院新築と同様病院史に残る出来事であり、今後の病院運営に大きな変革をもたらすことが期待されます。脱皮をくり返し成長する蛇にあやかりこの 1 年、当院も脱皮の年として病院理念と行動規範に沿い、全職員が心をひとつにして地域から求められる哲翁病院の役割を果たして行きたいと思っております。



アスクレピオスの杖



カロリンスカ研究所



世界保健機関

院長 哲翁正博



感染対策研修会を開催しました

令和6年9月25日、26日、27日に、感染対策研修会を開催しました。

今回のテーマは「標準予防策」・「手指衛生」で、日本環境感染学会の動画の視聴および手指消毒の実践を行いました。

日常業務で行っていることの再確認や必要性を改めて実感できましたとの声や、わかっているようで曖昧な部分があったので改めて学ぶことができて良かったとの意見もありました。

今後も「標準予防策」・「手指衛生」を実践して業務に取り組んでいきます。



医療安全研修会を行いました

令和6年10月23日、25日医療安全研修会を開催しました！

今回は、全部署に共通する名前間違いに対しエラー分析と対策立案のプロセスを学び、各部署での再発防止につながる対策を立てられるように、院内で発生した事例を基にグループワークを行いました。

他職種のメンバーと意見を出しあうことで、気づかない視点での見方もあり参考になった、対策を考えるうえで「分析」することが大事だと感じた、などの意見があり今後のとりくみに役立つ研修になりました。

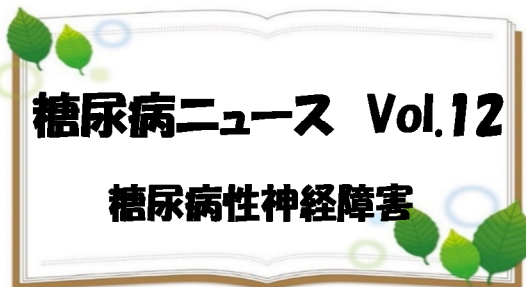


“糖尿病ニュース”

令和6年12月21日(土) 14:00～ 4階 ラウンジにて

「糖尿病教室」を開催しました！ 当院の管理栄養士による講話を「災害時の

食事について」の内容で実施しました。当日ご参加いただきました皆様には、大変お疲れ様でした。貴重な機会となったことと思われまふ。今後も開催を予定しており、院内のポスター掲示、チラシの配布、待合室のモニターなどでお知らせをいたしますので、どうぞお気軽にご参加ください。また、当院オリジナルのリーフレット「糖尿病ニュース Vol.12」を発行しましたので、「糖尿病性神経障害」についてご紹介します。



神経障害とは・・・
糖尿病3大合併症
(網膜症 腎症 神経障害)
のひとつです

神経障害とは・・・

神経には、脳、脊髄からなる『中枢神経』とそこから枝分かれし、体の隅々まで張り巡らされた『末梢神経』があります。神経障害では体の隅々まで張り巡らされている**末梢神経**が障害されます。糖尿病神経障害は、末梢神経が**高血糖状態**によって侵されるために起こります。

○両足のしびれや痛みなど「足」から症状が現れます ～神経障害の初期に現れやすい症状～

- ☐ 砂利の上を歩く感じ
- ☐ 足がしびれる(足の裏や指先)
- ☐ 足や足の指がほてったり、冷たく感じたりする
- ☐ 安静時や睡眠中によく足がつる
- ☐ 足に虫がはったり、紙を足の裏に貼ったように感じる

★該当する箇所があれば、主治医に相談してください



足の症状や外観をチェックし早期発見に努めましょう。
神経障害の予防のカギは、血糖コントロールです。
日頃から、血糖コントロールを良好に保つようにしましょう。

～足の外観セルフチェック表～

- ☐ 皮膚が赤くなったり、腫れたりしている部分がある
- ☐ 小さな傷でもなかなか治らない
- ☐ うおのめ、たこ、まめ、あるいは靴ずれがよくできる
- ☐ 皮膚が乾燥したり、ひび割れしている部分がある
- ☐ 皮膚がカチカチになっている部分(角質)が増えてきた
- ☐ みずむしなど足に感染症がある

★該当する箇所があれば、主治医に相談してください



永年勤続表彰

令和 5 年度の永年勤続表彰式を行いました。

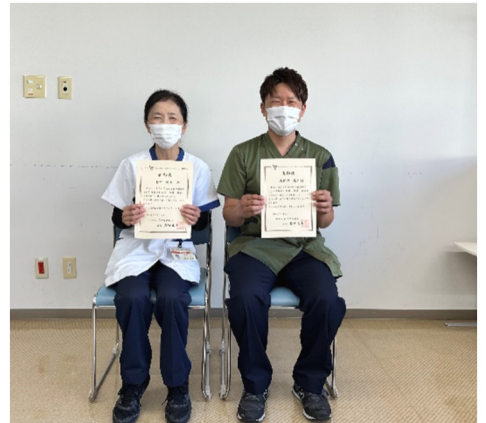
この表彰は、一般社団法人 南高医師会および一般社団法人 長崎県医師会より、医療機関に勤続し、

医療・保健・福祉に貢献した方々に贈られるものです。

当院からは、12 名(5 年表彰 10 名、10 年 1 名、30 年 1 名)の職員が表彰を受けました。



左上より 石橋希 森本貴光 鹿田佑樹、福田泰生
前列左より 森川奈美、山村香織、中村純子、松尾愛香、
永川加奈子、馬場小百合



林田朝香、久保田純平

これからも 益々の活躍を期待しています！！

研修医受け入れについて

令和 6 年 9 月 2 日から長崎大学病院より凌浩一郎医師を、令和 6 年 10 月 28 日から諫早総合病院より松本圭祐医師を約 1 か月間、研修医として受け入れました。

凌先生は佐賀県出身、医師となり 5 ヶ月でまさにフレッシュ！

松本先生は天草出身 2 年目で落ち着きがありました。

二人とも初日から当院に溶け込み、真摯に診察されていました。

今後のご活躍を期待しております。



凌 浩一郎医師



松本 圭祐医師

「くちのつカレンダー」に当院スタッフが撮影した写真が採用されました

くちのつカレンダー2025年「令和7年」(企画・制作:口之津港の魅力をIKASU会、くちのつエビス倶楽部)に、当院の哲翁和博 医師と、正木新吾 施設職員が撮影した写真が採用されました。カレンダーの写真は、提供していただいた写真の中から、カレンダーの月にあった写真8作品が選考され、カメラ愛好家の方々の素晴らしい写真で彩られたカレンダーとなっております。口之津町内の各種店舗等で販売されていますので、ぜひこの機会にご覧ください。販売所などの詳細につきましては、くちのつエビス倶楽部のホームページをご確認ください。



「冬の口之津港」

撮影者: 哲翁 和博



「夜の口之津港」

イルミネーションに照らされた口之津港です。

撮影者: 正木 新吾

求人のご案内

当院では現在、下記の職種を募集しています。

薬剤師	管理栄養士
栄養士	看護師
看護補助者	調理員
医療事務(健診)	

詳細につきましては、当院のホームページにて確認、もしくは電話にてお問い合わせください。また、ご質問については、当院ホームページのお問い合わせフォームからも可能です。

一緒に哲翁病院で働きませんか？
ご応募お待ちしております！

0957-86-

3226

※総務課をお申し付け
ください



※上の2次元バーコード
をスマートフォン等で
読み取ってください



簡単ヘルシーメニューで健やかに

～当院自慢の一品～

みぞれ和え

<材料> 2人分

大根 100 g

きゅうり 50 g

焼き豚 20 g

トマト 40 g

A [砂糖 小さじ1強
酢 小さじ2



<作り方>

- ① 大根は、すりおろす
- ② きゅうりは輪切りにして茹でる
- ③ トマトは湯むきしてさいのめに切る
- ④ 焼き豚は1cmの角切りにして茹でる
- ⑤ ①にAの調味料を加え和える
- ⑥ ②③④の下処理した具材を⑤で和えて、できあがり

<1人分の栄養価>

エネルギー 43Kcal

タンパク質 2.5 g

脂質 0.8 g

食物繊維 1.1 g

食塩相当量 0.2 g



外来担当医一覧表

令和7年1月現在

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博
	内科・神経内科	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	
	外科・内科	山本 正幸 (11時まで)	山本 正幸		山本 正幸	山本 正幸	
	内科・高血圧代謝	笹栗 俊之 (11時～)	笹栗 俊之	笹栗 俊之			
	消化器内科 (内視鏡検査)	長崎大学医師			福岡大学医師	福岡大学医師	
	内分泌・代謝内科					長崎大学医師	哲翁 たまき(1回/月)
	神経内科			長崎大学医師 (神経内科) (第2水曜)			長崎大学医師 (神経内科) (第4土曜)
	整形外科	弦本 敏行					
	婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博
							諫早総合医師 (循環器内科 1回/月) (皮膚科 1回/月)
午後	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博		哲翁 和博	哲翁 和博	
	外科・内科		山本 正幸		山本 正幸	山本 正幸	
	内科・高血圧・ 内分泌代謝	笹栗 俊之 (14時～)	笹栗 俊之 (15時～)			長崎大学医師	
	消化器内科 (内視鏡検査)	長崎大学医師			福岡大学医師	福岡大学医師	
	整形外科	弦本 敏行					
	婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博		哲翁 正博	哲翁 正博	
	訪問診療	哲翁 直子	哲翁 直子		哲翁 直子	哲翁 直子	

月・火・木・金曜日 : 午前 9:00～12:30 (受付 11:30まで) 午後 15:00～17:30 (受付 17:00まで)
水・土曜日 : 午前 9:00～12:30 (受付 11:30まで)

※日曜日と祝日は休診です。
※学会等の諸都合で変更になる場合があります。
※当院は予約制になっています。(婦人科は除く)
※2023年4月から産科の標榜を取り下げたため、分娩の取り扱いができません。
但し、妊婦健診につきましては今まで通り行っております。

※下の2次元バーコードをスマートフォン等でスキャンしますと、当院ホームページにアクセスすることができます。



医療法人博愛会 哲翁病院
〒859-2502 長崎県 南島原市 口之津町 甲1181番地
TEL:0957-86-3226 / FAX:0957-86-3227

発行日: 令和7年1月6日 広報委員会